

東京神学大学の1年

東京神学大学は小さな大学ですが、キャンパスは活気に満ちています。学生会が中心になって毎日のチャペル礼拝、春の運動会、秋の全学修養会、クリスマス祝会などが計画され、学生新聞の発行も行います。また、それぞれの学年は「クラス」と呼ばれ、大学院卒業まで密な交わりを持ちます。各クラスには担任教員がおり、定期的に懇談会や祈祷会などをしています。学生寮は学生による自治寮で、学年や世代を超えた友情が育まれます。



東神大の寮へようこそ！

大学院1年 羽島 健司

東京神学大学そのものが、多様な背景を持った多様な年齢層の神学生が集う学校ですが、学生寮の一番の魅力は、そうしたいろいろな魅力を持った兄弟姉妹と、日常生活の中で直にふれあうことができる、ということでしょう。

たとえば、男子寮にはちょっとした銭湯のような風呂があるのですが、そこに何人かが集まると、他愛のない会話だけではなく、神学的な議論まで交わされます。また、聞くところによると、女子寮ではルームメイトと食事を共にしたり、互いに個人的な相談をしたりして、交わりを深めているそうです。

そして、それらの交わりの中心には、これも当然ながら神さまがおられます。授業のある日の朝に必ず持たれる寮拝では、寮生が持ち回りで奨励を担当し、御言葉に聞き祈りを合わせることから一日を始められています。主にある交わりこそが、学生寮の醍醐味と言えるでしょう。



女子寮での食事会の交わり



クラスが一致団結して挑む恒例行事「運動会」

夏期伝道報告会
修士論文提出締め切り
青年の集い

夏期伝道オリエンテーション
夏期伝道壮行祈祷会
夏期伝道実習

9月

8月

7月

夏期伝道実習
夏期休業



夏期伝道実習に向かう神学生を、祈り、励まし、送り出す壮行祈祷会

入学式
新入生・編入生
オリエンテーション

6月

全学懇談会
学生総会
運動会

5月

4月

祈り合い、助け合う「クラス」

学部4年 ^{ますとし}益敏

私たち学部4年生のクラスは、33名という少数ながら年齢差はなんと55才！しかも、学歴、職歴、性格、賜物…多種多様。「世の無学な者、無力な者」であることを自覚しつつも「私について来なさい」という主イエスの御声によって集められた仲間です。

クラス全員が顔を合わせるのは週1回のクラス祈祷会のみですが、祈り合ったからには助け合うのが神学生ルール。宿題、テスト、レポート作成…多く賜物を与えられた者は多く用いられる恵みにあずかっています。共に祈り、共に学び、そして共に食することを大切に、主の派遣の日に備えています。

夏期伝道実習

学部4年次、大学院1年次の夏には、それぞれ約5週間にわたる「夏期伝道実習」のプログラムがあり、全国各地の教会に遣わされて、牧師を見習い、伝道者としての日常を学びます。多くの神学生は、緊張しながら出かけていきますが、実習後は伝道する喜びと希望に満たされて帰って来ます。